かみひこうき

第60号
志貴野ホーム
令和7年3月発行

〒939-1272
富山県高岡市下麻生字天洞5340
TEL（0766）36 － 2600
FAX（0766）36 － 2601
URL：http://www.shikino.or.jp
E-mail：shikino@orion.ocn.ne.jp

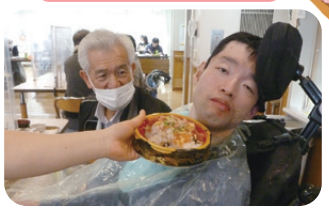
志貴野ホーム　検索

最新情報や懐かしい記事があります♪

令和7年1月29日（水）NHK歳末たすけあいの助成を受けて新春お楽しみ会が開催されました♪
にぎり寿司とちらし寿司から選択した昼食を美味しく頂きました。
午後からはお茶会で抹茶と生菓子を頂き、新春の雰囲気を味わいました。

お茶会

昼食会



お楽しみ抽選会 & レクリエーション

志貴野ホーム

フォトギャラリー

志貴野ホーム祭

三味線芸人
中山孝志、安藤有希子さんによる生演奏会

中田赤十字奉仕団の皆様

イオンスタイル高岡南店クリスマスコンサート

「the bright silvers」さん
歌のプレゼントありがとうございます！

外出行事（昼食プラン）

クリスマスツリーの飾りつけ

保育園交流

地域交流イベント

寄付・寄贈

たくさんのご厚意ありがとうございます！

高岡市障害者福祉センター

フォトギャラリー

余暇時間

利用者作品

パン皿
釜田 大志

マグカップ
大塚 善彦

〈作品展表彰〉
大濱 康太

所内研修

～災害に関する研修～

令和6年7月23日（火）　社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会より、障害者支援課長 向井 由美子 氏をお迎えし、『能登半島地震の経験を基に、災害発生時の対応を再確認する』をテーマに所内研修を実施いたしました。過去の震災事例を踏まえ、平時からの備えや関係機関との連携の重要性について再確認するとともに、危機管理における組織的な対応力の向上を図る貴重な学びの場となりました。今回得た気づきを基に、今後は職員間の意識統一と継続的な見直しプロセスを通じ、地域に根差した防災体制の強化に努めてまいります。

～権利擁護・虐待防止に関する研修～

令和6年12月10日（火）

富山県民間身体障害者施設連絡協議会共催による研修として、NPO法人 福祉・保育まなびーの 理事長、富山短期大学 名誉教授 宮田 伸朗 氏をお招きし、『苦情～利用者と支援者の狭間で～』をテーマに所内研修を実施しました。

多くの虐待事例は、意図的なものではなく、結果的に虐待として認定されるものであり、その過程にはしばしば意思疎通の不備が存在しています。

研修では、苦情解決の基礎理解を深め、実際の苦情事例を通じて、意図せず虐待が発生してしまう背景に潜む問題を検討しました。具体的な演習事例として、〈ドライヤーを途中で放置された事例〉、〈利用者が「廊下で歩行器を使うな」と言われた事例〉が挙げられました。これらの事例では、改善策としてスタッフ間の確実な引き継ぎや利用者への適切な説明が重要であることが強調され、情報共有の重要性が再確認されました。また、苦情への対応には共感的理解が必要であり、利用者との良好な関係や、苦情を出しやすい空気を作っていくことが大切とされました。

本研修を通じて、虐待と認定される過程における「気付きの視点」を養い、苦情を「宝」と捉え、問題を早期に発見し解決策を講じることが重要であるとの理解が深まりました。今後も支援の質を高めるための改善を進めてまいります。

施設整備

フルリクライニング車椅子

フルリクライニング車椅子を導入しました。これにより臥位姿勢を必要とする利用者の体位変換が容易になり、褥瘡予防や呼吸機能の維持など、安全性と快適性の両面からより質の高いケアをご提供できる体制を整えました。

業務用洗濯機

業務用洗濯機を新しい機種に更新しました。本機種は、防振機能と静音運転に優れ、洗濯中に発生する振動や騒音を最小限に抑えることができます。これにより、施設内の静穏な環境維持と設備への負担軽減を実現しております。

今後とも、快適性と安全性を兼ね備えた環境整備に注力し、時代の変化に対応した施設改善を推進してまいります。

～ ご厚意感謝 ～

〔敬称略・順不同〕

- 日本財団公益事業部
- NHK歳末たすけあい補助事業（赤い羽根共同募金）
- 高岡まこと銀行、JA高岡女性部
- イオンスタイル高岡南
- 室河農園
- 池田　吉友
- 川野　智恵子
- 佐々木　千絵
- K．Y
- S．Y
- 匿名の高岡市民

令和６年度　ボランティア協力

（敬称略・順不同）

【団体・個人】

- ビューティーヘルパー北陸ステーションA.Y.A高岡
- ふじ・とこや
- 恒川 正直
- 中田保育園・般若野保育園
- 金沢学院大学・短期大学合唱部
- 三味線芸人　中山孝志・安藤有希子
- the bright silvers
- 中田赤十字奉仕団
- 友近 890
- YUMESANPO
- 高附（尺八）
- NST
- 障害者生活支援グループ朋の会

【講師】

- 増田　羊子（音楽）
- 吉田　清子（書道）
- 細川　明美（書道）
- 伊藤　雅樹（陶芸）
- 山室　雅美（書道）
- 五十嵐　健（ヨガ）
- 坂井　春代（3B）
- 橋本賀世子（IT）
- 林　勝義（IT）
- 小林　章喜（IT）

今後の行事予定（4月～8月）

4月　お花見弁当
6月　保育園交流
7月　レクリエーション
8月　かかし制作

◇令和６年度実習生受け入れ◇

- 介護労働安定センター　高校生インターンシップ
- 富山短期大学
- 富山医療福祉専門学校
- 高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所
- 高岡市立中田中学校（14歳の挑戦）
- 富山県立南砺福野高等学校
- 富山福祉短期大学

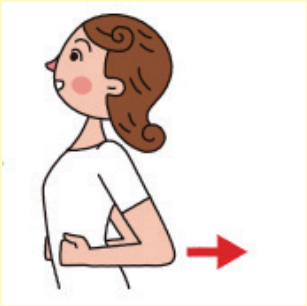
◆◆◆リハビリだより◆◆◆

スマホ等による猫背に対する運動

生活の中でスマホの操作・視聴等、現代は下を向いたままでいる機会が増えています。その際、頭の重さを支えるために首の筋肉だけでなく肩周り・背中・腰に問題が起きやすいです。そして、姿勢は猫背になるクセが付き、筋肉がコリやすくなります。この状態を少しでも改善、症状を軽減するために、今回はすぐできる簡単な運動を１つ紹介させて頂きます。

背すじ伸ばし運動(右図を参照)
【スタート姿勢】イスに座る、または立った状態
1）肘を曲げ、手のひらを上に向ける。
2）顔は少し上を向き、肘をしっかり後方へ引く。
（※この時、肩甲骨が内側に寄るよう意識し、運動することがポイント！）
（可能であれば、息を吐きながら肘を後方に引く）
3）10回1セット行う（最初は無理せず、慣れてくれば2セットもOK）

※この運動は、体幹前面のストレッチも兼ねています。



編集後記

2024年1月1日に起きた能登半島地震から1年が経ちました。元旦ということもあり、忘れもしない日となりました。道路のひび割れや家屋の傾き等、震災当時のままの状態で残っているのを目にすることがあります。同年9月21日には能登地方で記録的な大雨が降り、再び被災地を襲いました。震災の被害を受けた方の中には、大雨でさらに被害を受け、二重被災と言われる厳しい状況の方もおられると思います。支援が行き届いていない所が多く、今もなお支援が求められています。復興支援について、募金活動はもちろん、物を寄付する、復興支援の商品を買う、復興支援旅行に行く等、最近は様々な取り組みを目にします。私自身できることを尽力したいと思います。

災害は日々起きるものではなく突然やってくる恐ろしいものです。いつ襲ってくるか分からない災害に備え、防災グッズを備えておきたいと思います。

志貴野ホームでは、幸いなことに1月29日（水）に新春お楽しみ会を行い利用者、参加されたご家族とも楽しい時間を過ごすことができました。災害をとうし、当たり前の日々を過ごせることのありがたみを改めて強く感じます。